

## 国立医薬品食品衛生研究所の 食品に関する情報

食品の安全性に関する情報

国立医薬品食品衛生研究所安全情報部

- ▶ **トピックス**  
 ◦ 中国産冷凍食品のゾロチンと関係する健康被害事例に関する情報
- ▶ **「食品安全情報」**  
 ◦ 食品の安全性に関する最新の最新情報集
- ▶ **食品中の微生物に関する情報**  
 ◦ 食品中の微生物に関する情報 (食品中の微生物に関する情報、海外におけるEnterobacter sakazakii 関連情報、HACCP関連情報など)
- ▶ **食品中の化学物質に関する情報 (Safety)**  
 ◦ 食品中の化学物質に関する情報 (食品中の化学物質に関する情報、残留農薬・動物性医薬品に関する情報、食品のMRIや検査モニタリング報告へのリンク、汚染物質など)
- ▶ **食品衛生関連情報の効率的な活用に関するポータルサイト (Update!)**  
 ◦ 食品衛生関連情報の効率的な活用に関する研究の一環として、食研や検査所などの協力のもと作成。  
 輸入食品中の違反事例一覧(平成15～19年)の情報を追加更新しました。
- ▶ **分野別の関連情報リンク集**  
 ◦ 残留農薬・動薬 | 食品添加物 | 汚染化学物質  
 ◦ 食品衛生関連情報へのリンク | 国産産物の品質・食糧安全

- ◆ トピックス
- ◆ 「食品安全情報」
- ◆ 食品中の微生物に関する情報
- ◆ 食品中の化学物質に関する情報
- ◆ 食品衛生関連情報の効率的な活用に関するポータルサイト
- ◆ 分野別の関連情報リンク集
  - 残留農薬・動薬
  - 食品添加物
  - 汚染化学物質
  - 
  -



<http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/index.html>

## 冷凍餃子による薬物中毒事案

## 食品による薬物中毒事案の発生 ①

### ❖ 千葉県（第1事案）

- ◆ 平成19年12月28日、家族2名が餃子を喫食後おう吐等の症状を呈し、1名が1日入院。翌年1月4日、販売者及び被害者が保健所に連絡。医師の届出なし。

原因食品:

「CO・OP手作り餃子」  
製造日:07/10/20  
賞味期限:1年  
輸入者:JTフーズ(株)  
販売元:日本生協連

### ❖ 千葉県市川市（第3事案）

- ◆ 平成20年1月22日、家族5人が餃子を喫食後、有機リン中毒症状を呈し、5人入院、うち女兒1人が重篤、4人が重症。翌23日、医師から保健所と警察に届出。

## 食品による薬物中毒事案の発生 ②

### ❖ 兵庫県高砂市（第2事案）

- ◆ 平成20年1月5日、家族3人が餃子を喫食後、有機リン中毒を呈し、3人も入院。同日、医師から保健所と警察に届出。

原因食品:

「中華deごちそうひとくち餃子」  
製造日:07/10/1  
賞味期限:1年3ヵ月  
輸入・販売元:JTフーズ(株)

## 食品による薬物中毒事案の発生 ③

- ❖ 平成20年1月29日、東京都から厚生労働省に、兵庫県（1月5日発症）、千葉県（1月22日発症）の有機リン中毒疑い事案の発生について情報提供。
  - ❖ 両事案では、発症直前にジェイティフーズ（株）（東京都品川区）が中国から輸入した冷凍ギョウザを喫食。患者の吐瀉物等から有機リン系薬物（メタミドホス）が検出。
  - ❖ 翌30日、品川区の検査により、当該冷凍ギョウザは同時期に輸入された同一製造者（天洋食品工場）のものと判明。
  - ❖ 同日、東京都の立入検査結果に基づき、厚生労働省及び関係自治体等において、それぞれ本件について公表。
- （参考）天洋食品工場からの輸入量（平成19年1月～平成20年1月）
- ・ 冷凍ギョウザ：1,307トン
  - ・ その他の食品：3,800トン

## 事案発生以降の対応

### 1. 被害拡大の防止

- ❖ 国民に対する周知
  - ◆ 安全性が確認されるまで摂取しないよう広く国民に周知（平成20年1月31日）
  - ◆ 厚生労働省、保健所等に相談窓口を設置（平成20年2月1日）
- ❖ 輸入者に対する指導等（平成20年1月31日）
  - ◆ 当該製造者の製品の輸入・販売の中止を指導
- ❖ 日本医師会への要請（平成20年1月31日）
  - ◆ 適切な診断・治療及び食品による有機リン中毒疑い患者を診断した場合の、速やかな保健所への通報を要請

### 2. 原因究明

- ❖ 捜査関係機関への協力
- ❖ 中国国家質量監督検験検疫総局に調査を依頼（平成20年1月30日）
- ❖ 訪中調査団による天洋食品の現地調査（平成20年2月5日～7日）